YAZAKI

家庭用

ＬＰガス警報器
誤報防止型

# アロッチ

取扱説明書　保証書付

『高圧ガス保安協会』検定合格品
●無電圧出力警報器　型式　YF-434F　YF-434AF
●有電圧出力警報器　型式　YF-433F

●LPガス警報器「アロッチ」をお取付いただきまして誠にありがとうございます。ガスもれ事故防止のために、ガスの取扱いには一層のご注意をお願いします。
●この取扱説明書では、LPガス警報器「アロッチ」の取扱方法を説明しています。
●お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取扱ってください。
●アロッチはLPガスを検知して警報を発するLPガスの爆発事故防止用の警報器です。
●不完全燃焼及び酸素欠乏による中毒防止用ではありません。
●本取扱説明書は、取付け後もお手元に保管し、いつでも使用できるように置いておくようにしてください。
●本書を紛失された場合は、ガス販売事業者または、最寄りの矢崎エナジーシステム株式会社までお問い合わせください。

ガス販売事業者

（事業者の名称・連絡先・住所・電話・FAXなどを記入してください。）


発売元及び製造元　矢崎エナジーシステム株式会社
発売元(本社)
〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号WビルB7F
製造元(天竜工場)
〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地

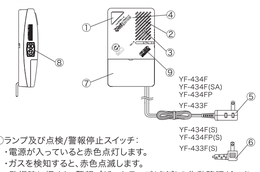

## 1. 使用になる前に

アロッチを正しく使用していただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。 |
| ⃠ | この表示は禁止事項を表しています。 |
| ❗ | 必ず行う |



## 2. 各部の名称とはたらき




①ランプ及び点検/警報停止スイッチ：
・電源が入っていると赤色点灯します。
・ガスを検知すると、赤色点滅します。
・監視時に押すと、警報ブザーとランプ(点滅)の作動確認ができます。
・ガス警報時に押すと、警報ブザーが約1分間停止します。
②警報ブザー：
・ガスを検知すると鳴動します。
（高齢者にも聞き取りやすい低音を含む）
③ガス検知部(点検口)：
・ガスを検知します。
・点検ガスをかけてチェックします。
④交換期限表示：
・アロッチの交換期限が表示されます。
⑤YF-434F・YF-434F(SA)・YF-434FP・YF-433F電源プラグ：
・最大1490Wまでの他の電気器具と共用できる予備コンセント付きです。
⑥YF-434F(S)・YF-434FP(S)・YF-433F(S)電源プラグ：
・予備コンセントはありません。
⑦端子カバー：
⑧検定合格証：
⑨型式、外部出力：



## 3. アロッチの機能について

### ガス警報機能

**「LPガスがもれたときは」**
アロッチ周囲のLPガス濃度が規定値以上になると、ランプが点滅し約15秒後に警報ブザーが鳴り始めます。

**YF-434F**
警報ブザーが連続して約34秒鳴り続けた場合、マイコンガスメーターへの出力(トランジスタのオープンコレクタ出力ON-OFF繰り返し)が出ます。

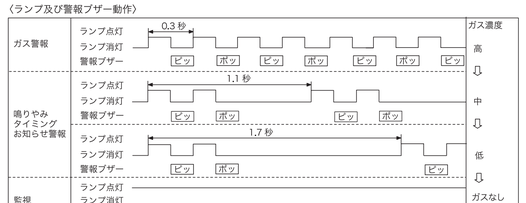
**YF-433F**
警報ブザー鳴動後、有電圧出力信号はDC6Vから DC12Vになります。

LPガス濃度が規定値以上になると

### 鳴りやみタイミングお知らせ機能

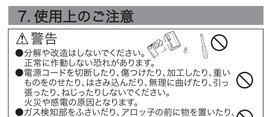
作動点検後にガス検知部周囲のガス濃度が低くなってくると右図のようにランプの点滅及び警報ブザーの鳴動間隔を変化させ、警報が鳴りやむタイミングをお知らせします。
※ガス検知部周囲のガス濃度が急激に低下した場合は、鳴りやみタイミングお知らせ機能が作動しない場合があります。






### 期限切れお知らせ機能

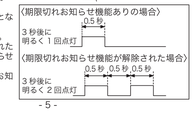
**「アロッチの交換期限が過ぎたときは」**
アロッチの交換期限が過ぎるとランプが下図のようにゆっくり点滅します。アロッチが正常に作動しない恐れがありますので、お求めのガス販売事業者に連絡し、アロッチを交換してください。






**〈期限切れお知らせ機能を解除することもできます〉**
①点検/警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。受付音が「ピッ」と鳴ります。
②3秒以内にもう一度、点検/警報停止スイッチを押してください。受付音が「ピッ」と鳴ります。
③電源プラグを差し込んでから3秒後にランプが明るく2回点灯し、期限切れお知らせ機能が解除されます。

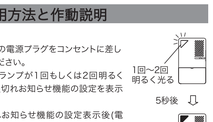
※出荷時は期限切れお知らせ機能の設定は「あり」となっています。
※期限切れお知らせ機能の切替は何度でも可能です。
お客さま自身で期限切れお知らせ機能を解除された場合は、お求めのガス販売事業者に期限切れお知らせ機能を解除した旨をお伝えください。
※長時間コンセントが抜かれていた場合、期限切れお知らせ時間が延びることがあります。






## 4. 使用方法と作動説明

(1)始動
① アロッチの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
② 3秒後にランプが1回もしくは2回明るく光り、期限切れお知らせ機能の設定を表示します。
③ 期限切れお知らせ機能の設定表示後(電源を入れてから約5秒後)、監視状態となりガスの検知が可能となります。



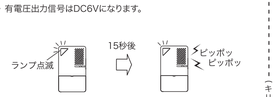

〈注意〉
・電源を入れてから約5秒間はガスがかかっても作動しません。
・アロッチ周囲にガスが存在していた場合やアロッチが長時間通電しないまま放置されていた場合など、電源投入後鳴動することがあります。
・電源投入後、1分たっても鳴りやまなければ故障が考えられますので、お求めのガス販売事業者に連絡してください。

※YF-434FP・YF-434FP(S)は、コンセントを差し込んでからランプが点灯するまでに3～4秒かかります。

(2)ガスもれを検知した場合

**YF-434F**
①もれたガスの濃度が警報設定値(LPガスの爆発下限界の1/100～1/4)に達するとランプが点滅し、約15秒後にブザーが鳴り始めます。
・警報ブザー鳴動後、有電圧出力信号はDC6VからDC12Vになります。

**YF-433F**
①もれたガスの濃度が警報設定値(LPガスの爆発下限界の1/100～1/4)に達するとランプが点滅し、約15秒後にブザーが鳴り始めます。
・警報ブザー鳴動後、有電圧出力信号はDC6VからDC12Vになります。
②ガスが警報設定値以下になると警報ブザーが鳴りやんでランプが点灯し監視状態に戻ります。
・有電圧出力信号はDC6Vになります。








## 矢崎エナジーシステム株式会社

お客さまご相談窓口

| | | |
|---|---|---|
| ガス機器事業部 | | 053(925)4511 |
| [北海道] | 札幌 | 011(852)2914 |
| [東北] | 仙台 | 022(284)9114 |
| [関東] | 東京 | 03(5782)2702 |
| | 埼玉 | 048(654)2071 |
| [中部] | 名古屋 | 052(769)1532 |
| | 静岡 | 054(283)1151 |
| [関西] | 大阪 | 06(6458)8185 |
| [中国] | 広島 | 082(568)7802 |
| [四国] | 高松 | 087(833)3335 |
| [九州] | 福岡 | 092(411)4834 |

※ 機器に異常がある場合は、ご自分で修理なさらずにガス事業者、または最寄りのお客さまご相談窓口にご相談ください。
なお、当社ホームページにおいてもご案内申し上げております。
URL：https://www.yazaki-group.com
※ 電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
766831-5-986



## 5. 警報ブザーが“鳴った”ときの処置

**ガスもれにより警報ブザーが鳴り、ランプが点滅している場合**

アロッチの警報ブザーが鳴ったら次の手順で処置してください。
①燃焼器具のガス栓や器具栓を閉め、ガスの元栓を閉めてください。

②窓や戸を開け自然換気してください。



③警報ブザーが鳴っている間は、アロッチの電源を抜かないでください。

④警報ブザーが鳴りやまなかったら、ただちにガス販売事業者に連絡してください。

❗ 必ず行う

⚠危険　火や火花により、もれたガスに引火し爆発する危険があります。
●火気は絶対に使用しないでください。
●アロッチの警報ブザーが鳴り終らないうちに電源プラグを引き抜かないでください。
●換気の時は電灯のスイッチをON/OFFしたり、換気扇・扇風機などの使用は危険ですから絶対にしないでください。



**スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどにより警報ブザーが鳴り、ランプが点滅している場合**

①窓や戸を開け自然換気してください。

②アロッチ周囲のガス濃度が規定値以下になるとランプの点滅や警報ブザーが止まります。

③警報の原因が分かっている場合は、電源プラグを抜かずに点検/警報停止スイッチを押してください。約1分間警報ブザーを停止することができます。

《お願い》　アロッチの電源プラグを抜かないでください。
マイコンガスメーターの復帰作業については、マイコンガスメーター取扱説明書または操作タグをご覧ください。

⚠注意
●警報音を停止してもアロッチ周囲にガスが残っている場合は、再度警報ブザーが鳴ります。また、停止中にアロッチ周囲のガス濃度が上昇した場合は、停止を中断して再度警報ブザーが鳴り始めます。この場合は再度点検/警報停止スイッチを押しても警報ブザーは止まりません。



## 6. 点検方法

(1)日常点検
日常点検はランプが点灯していることを確認してください。
(2)作動点検
①付属の点検ガスのキャップを開け、点検口にあててください。
②点検ガスの噴部を指でつまんでガスを押し出してください。
③ガスを検知するとランプが点滅します。
④続けて点検ガスをかけ続けます。ランプが約15秒以上連続して点滅すると警報ブザーが鳴ります。
⑤警報ブザーが鳴ればアロッチは正常に作動しています。
※ガスをかけすぎた場合など、警報ブザーを早く停止させたい場合は、作動点検確認後、点検/警報停止スイッチを押してください。約1分間警報ブザーを停止することができます。
※1ヶ月に1度、点検ガスによる作動点検を行ってください。点検ガスにあたっては、ガス販売事業者に相談のうえ実施してください。

**YF-434F**
マイコンガスメーターと連動している場合、警報ブザーが34秒以上鳴動するとマイコンガスメータが自動的にガスをしゃ断します。

**YF-433F**
外部警報器と連動している場合、警報ブザーが35秒以上鳴動すると外部警報器が鳴動します。その他の機器と連動している場合動作が異なりますので注意してください。
※監視状態で点検/警報停止スイッチを押すと約5秒間ランプが点滅警報ブザーが鳴り、ランプ及び警報ブザーの簡易作動確認ができます。

(3)点検ガスの取扱いについて
①点検ガスは揮発性ですから使用後は「パチッ」と音がするまでキャップを閉めてください。
②点検ガス容器内の固形物がなくなりましたらガス販売事業者よりお買い求めください。

⚠注意　点検ガスについて
●付属の点検ガス以外のもの(ガスライター、ライター型点検ガスなど)は、絶対に使用しないでください。使用しますと故障の原因になります。
●小さなお子さまのいらっしゃる家庭では安全のために、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
●直射日光、高温、火気を避けて保管してください。



## 7. 使用上のご注意

⚠警告
●分解や改造はしないでください。
正常に作動しない恐れがあります。
●電源コードを切断したり、傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
火災や感電の原因となります。
●アロッチの検知部をふさいだり、アロッチの前に物を置いたり、物を取付けたりしないでください。
警報しなかったり、警報遅れの原因となります。
●落下させたり衝撃を加えないでください。
故障の原因となります。

⚠注意　予備コンセント付電源プラグの使用方法
予備コンセント　他の電気製品
確実に接続してください。
●アロッチ以外の電気製品を同時に使用する場合は、アロッチのプラグに付属している予備コンセントを利用ください。
ただし、YF-434F(S)・YF-434FP(S)・YF-433F(S)に予備コンセントはありません。
●接続できる電気製品は1490W以下です。
●接続した他の電気製品のプラグを抜く時に、手前にこじって引き抜かないでください。プラグ部が破損する場合があります。
●電源プラグは時々お手入れしてください。たまったホコリに湿気が加わり、発火・感電につながる恐れがありますので、電源プラグの刃及び刃の取付面のゴミやホコリをかわいた布などで取除いてください。

⚠注意　必ず行う
●このアロッチはLPガス専用です。LPガス以外には使用しないでください。
●警告表示(「警報器が鳴ったら」ステッカー)をよくお読みのうえ、必ず目につく場所に警告表示を貼ってください。また、警告表示に緊急時連絡先のガス販売事業者・電話番号が記入されているか確かめてください。

《お願い》
転居する場合は、ガス販売事業者に連絡し、必ずアロッチの扱いについてご確認願います。



## 8. 異常と思った場合の処置

保証書に基づく点検を依頼される前に
・この取扱説明書をよくお読みのうえ、次の点検をしていただき、なお異常があるときはガス販売事業者にお申しつけください。
・お申しつけの際は、保証書を提示していただきますので大切に保管願います。

| 症状 | 原因 |
|---|---|
| ランプが点灯しない。 | ・電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。<br>・停電していませんか。<br>・電源ブレーカーが切れていませんか。 |
| 点検ガスをかけても警報ブザーが鳴らない。 | ・電源プラグをコンセントに差し込んでから5秒以内ではありませんか。<br>・点検口をまちがえていませんか。<br>・点検ガス容器内の固形物(青色)がありますか。 |
| ガスがもれていないのに警報ブザーが鳴った。 | ・近くでヘアスプレーや殺虫剤、シンナーなどを使いませんでしたか。<br>・酒、みりん、ワインなどアルコールの濃い蒸気がかかりませんでしたか。<br>・アロッチの電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。 |
| ランプが速い点滅をし、1分毎に「ピピピッ」と警報ブザーが鳴っている。 | ・アロッチの故障をお知らせしています。<br>ガス販売事業者に連絡してください。<br>点検/警報停止スイッチを押すと警報ブザーを約36時間止めることができます。 |
| ランプがゆっくり点滅している。 | ・アロッチの期限切れをお知らせしています。<br>ガス販売事業者に連絡して新しいアロッチに交換してください。 |

## 9. 保証

保証期間・・・・・アロッチに表示されている交換期限内。
(1) 本取扱説明書に基づく使用状態で、この保証期間内に万一異常が認められた場合には無償で「点検または交換」いたします。
(2) アロッチは安全機器であり、この期間を過ぎたものは必ず新しいものにお取替えください。

❗ 必ず行う



## 10. 仕様

| | ●無電圧出力警報器 | | ●有電圧出力警報器 | |
|---|---|---|---|---|
| | YF-434F<br>YF-434FP | YF-434F(S)<br>YF-434F(SA)<br>YF-434FP(S) | YF-433F | YF-433F(S) |
| 電源 | 定格電圧 AC100V, 定格周波数 50/60Hz 共用 | | | |
| 消費電力 | 監視時約 0.8W(エコマーク商品), 警報時約 0.9W | | 監視時約 0.8W(エコマーク商品), 警報時約 1.1W | |
| 警報ガス濃度 | LP ガスの爆発下限界※ の 1/100～1/4 | | | |
| 応答速度 | 30 秒以内 | | | |
| 警報方式 | ブザー (自動復帰式) | | | |
| 使用温度範囲 | -10℃～40℃ | | | |
| 外部出力信号 | 無電圧出力 ( マイコンガスメータ遮断出力 )<br>遮断時オープンコレクタ出力 ON-OFF 繰返し<br>周期約 10 秒 | | 有電圧出力<br>監視時 DC6V, 警報時 DC12V<br>故障時及び無通電時 0V | |
| 警報ブザー遅延時間 | 約 15 秒 | | | |
| 出力信号遅延時間 | 約 34 秒 | | 0 秒 ( 警報ブザーと同時 ) | |
| 取付方法 | 取付板による壁掛け式 | | | |
| 電源コード長 | 2.5m | 0.35m | 2.5m | 0.35m |
| 寸法 | 高さ 117× 幅 70× 奥行 29(mm) | | | |
| 質量 | 約 250g | 約 180g | 約 220g | 約 150g |

※ 爆発は、空気とガスがある範囲で混合した場合に起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といい、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

(付属品)

廃棄処理について
●交換期限を経過して交換したアロッチの廃棄処理
・一般廃棄物として処理を行わないで、産業廃棄物として処理してください。
(一般廃棄物として燃焼処理した場合、有害ガスが発生する恐れがある材料が含まれています)
●使用済みの点検ガスの廃棄処理
・洗浄後に廃棄プラスチックとして処理してください。
(アルコールは可燃性ガスのため、全て使用して廃棄する様にお願いします)



ＬＰガス警報器（家庭用）

## 保証書

品名 アロッチ　型式 YF-434F YF-434FP YF-433F

このたびは LP ガス警報器をお求めいただき有難うございます。この製品は高圧ガス保安協会検査に合格したものであります。従って正常な使用状態では故障の心配はありますが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、本書を提示してください。
次の要領で下記の者が点検または交換いたします。
・保証期間　警報器本体に表示されている期限内。
・保証適用　取扱説明書に基づく正常な使用状態で製造上の責任による故障の場合は無償で交換します。
・保証適用除外　裏面に記載してある事項の場合。
・保守点検　警報器の異常などのお申し出がありました際は無償で次の保守点検をいたします。
(1) 点検ガスまたは点検具 ( チェッカー ) を使用しての作動テスト。
(2) 該解発生の有無の確認 ( 聴取による )。
(3) 設置場所の適否についてのチェック。

（実施者）
販売者　〒　㊞
（❗販売店は必ず記入してください。）


(保証者) 発売元及び製造元　矢崎エナジーシステム株式会社
発売元(本社)
〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号WビルB7F
製造元(天竜工場)
〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地 TEL053-925-4111
(お問合せ先) ガス機器事業部
〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地 TEL053-925-4511


アロッチ管理カード　No.　販売店保存用

このたびは、矢崎のLPガス警報器アロッチをご購上げいただきまして誠に有難うございました。
この管理カードは、販売店がお客さまに取付けられたアロッチの交換期限及び、点検状況を確認する為に使用されるものです。
この利用目的に同意いただける場合、裏面に必要事項を記入のうえ、お買上げになった販売店に必ずお渡しください。
なお、ご使用の際は取扱説明書をよくご覧下さい。



※保証の適用除外
この製品は保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。
(1) 使用者の故意または不注意によって生じた故障または損傷。
(2) 火災、天災、異常電圧、異常温度、異常雰囲気などの不可抗力による故障または損傷。
(3) 取付位置が屋外、高温多湿など著しく不適当な場所及び浴室に取付けた場合。
(4) LP ガス以外のガス、水や煮こぼれなどの液体、動植物による故障または損傷。
(5) その他使用上の誤り、分解、改造されたもの、衝撃などによる故障または損傷。
(6) 本書の提示がない場合。ただし、本書は日本国内のみ有効です。
(7) 本書に、販売者の記入のない場合。
(8) その他製造元の責任によらない汚損、故障または損傷。
(9) 高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合。

※お願い
(1) 警報器の作動確認は、付属の点検ガスで点検してください。
(2) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
(3) 交換期限を過ぎたものは保証いたしません。警報器は安全を守るためのものですので、必ず新しいものとお取替えください。

この保証書はお客さまの民法または商法上の権利を制限するものではありません。また、警報器について不明の場合は、お求めの販売店または発売元製造元にお問い合わせください。

お客さま　ご芳名　〒□□□-□□□□　ご住所　電話



| | | | |
|---|---|---|---|
| 点検記録 | 点検実施日 | 取付位置 | 作動状態 |
| | 年 月 日 | 1. 台所 良・否 | 1. リーク良・否 |
| | 年 月 日 | 2. 居間 良・否 | 2. 割れ良・否 |
| | 年 月 日 | 3. その他 (良・否 | 3. 現金良・否 |
| | 年 月 日 | 良・否 | 良・否 |
| | 年 月 日 | 良・否 | 良・否 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 取付場所 | 購入方法 | 交換期限 | 取付日 |
| 1. 台所 | 1. リース | 年 月 日 | 年 月 日 |
| 2. 居間 | 2. 割賦 | 年 月 日 | 製造番号 |
| 3. その他 ( ) | 3. 現金 | 年 月 日まで有効 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 非ガス警報 | 異常内容 | 異常の処置 | |
| 有・無 | | | |
| 有・無 | | | |
| 有・無 | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 氏名 | 住所 | TEL | |
| フリガナ | | | |



## 11. マイコンガスメータ連動時の処置方法(YF-434F)

●マイコンガスメータ用出力端子付
型式　YF-434F
YF-434FP

| 動作状態 | アロッチ ランプ(赤) | アロッチ 警報内容 | マイコンガスメータの表示 遮断弁の状態 | マイコンガスメータの表示 EY25MT / SY25MT セキュリティ表示 | 処置 |
|---|---|---|---|---|---|
| ①通常時 | 点灯 | | 開 | ○○○ ○ | |
| ・アロッチがガスもれを感知したとき | | | | | |
| ②アロッチがガスもれを感知したとき | 連続点滅 | | 開 | ○○○ ○ | (P.8)「5. 警報ブザーが“鳴った”ときの処置」をご参照ください。 |
| ③アロッチが 15 秒以上ガスもれを感知したとき | 連続点滅 | ピッポッ ピッポッ | | | |
| ④アロッチが約 45 秒間鳴り続けて、ガスをしゃ断したとき 注 1 | 連続点滅 | ピポピポ・・・ | 止 | ガス止 ○ⒷⒸ | ガスの復帰はマイコンガスメータの取扱説明書または操作タグをご参照ください。 |
| ⑤ガス警報によるしゃ断後、もれたガスが無くなったとき | 2 回断続点滅 | ※1 ピッピッ…<br>ピッピッ… | | | |
| ・マイコンガスメータが異常を感知したとき | | | | | |
| ⑥通常より長い時間ガスを使用してしゃ断する 5 分前または、8 分前になったとき | 断続点滅 | ※2 ピッ…ピッ…ピッ… | 開 | ○○○ ○ | 1 度ガスを止めてください。(再使用できることをお知らせしますのでその間お待ちください。お知らせ内容は※2、待ち時間は、注 2) |
| ⑦通常より長い時間ガスを使用してしゃ断したとき | 2 回断続点滅 | ※1 ピッピッ…<br>ピッピッ… | 止 | ガス止 ⒶⒸ | |










| 動作状態 | アロッチ ランプ(赤) | アロッチ 警報内容 | マイコンガスメータの表示 遮断弁の状態 | マイコンガスメータの表示 EY25MT / SY25MT セキュリティ表示 | 処置 |
|---|---|---|---|---|---|
| ・マイコンガスメータが異常を感知したとき | | | | | |
| ⑧マイコンガスメータの復帰安全確認中にガスが流れたとき | ピカピカ・・・<br>ピカピカ・・・ | ※1 ピッピッ・・・<br>ピッピッ・・・ | 止 | ガス止 ○○○ | ガスの復帰はマイコンガスメータの取扱説明書または操作タグをご参照ください。 |
| ⑨通常より多量のガスが流れ、しゃ断したとき | | | | ガス止 ○○○ | |
| ⑩マイコンガスメータに接続された外部機器が作動し、しゃ断したとき | | | | ガス止 ○ⒷⒸ | |
| ・ガスの使用準備ほか | | | | | |
| ①マイコンガスメータの遮断弁を開けたとき | ピカピカピカ・・・<br>ピカピカピカ・・・ | ※3 ピッピッピッ・・・<br>ピッピッピッ・・・ | 開 | “ガス止”表示が消え、しゃ断時の表示内容が点滅します。 赤ランプ点滅 | EY メータの場合は約 20 秒間、SY メータの場合は約 1 分間ガスを使用しないでください。 |
| ⑫ガスが使えるようになったとき | ピカー・・・<br>ピカー・・・ | ※4 ピー・・・<br>ピー・・・ | | ○○○ ○ | |
| ⑬アロッチのプラグを抜いたとき (YF-434FP プラグ抜け検出機能付きのみ) | 消灯 | | | ○○○ ○ | プラグを入れた状態が 30 分経過した後プラグを抜いた状態が約 30 分～40 分間継続した場合の表示 |

注 1：マイコンガスメータの設定及びガスの使用条件により、遮断時間が異なる場合があります。
注 2：ストーブや煮物などで長時間使用の場合約 1 分間、通常では約 15 秒間お待ちください。

※1：10 秒間隔 (10 分間) もしくは 120 秒間隔 (10 分～12 時間 ) で鳴動
※2：5 秒～20 秒間隔で鳴動 ( ガスの使用量によって異なります )
※3：5 秒間隔で鳴動
※4：5 秒間隔 3 回のみ鳴動



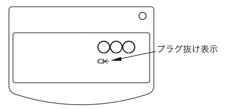




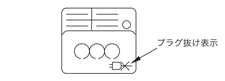
## 【プラグ抜け検出機能について】

S型マイコンガスメータ(SY25MTシリーズ)、E型マイコンガスメータ(EY25MTシリーズ)とアロッチYF-434FP(プラグ抜け検出機能付き)を信号線にて接続し連動すると、以下の動作をします。
アロッチの電源プラグをコンセントに差し込むとマイコンガスメータは約30分でアロッチが接続されていることを認識します。
その後、電源プラグを抜くと(または停電があると)マイコンガスメータにプラグ抜け表示(下図)が出ます。
再び、電源プラグをコンセントに差し込むと約30分で、マイコンガスメータのプラグ抜け表示は消えます。

●EY25MT シリーズ




●SY25MT シリーズ



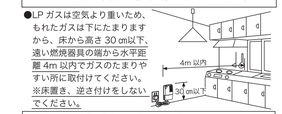



施工される方へ

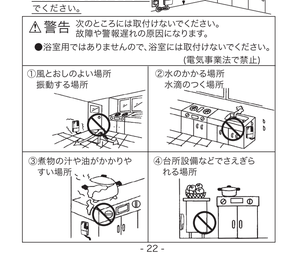
## 12. 取付位置 (取付位置の選定はお客さまとよく相談してから行ってください)

⚠警告　取付けは、ガス販売事業者が行いますので、ご自分で取付けや移動は行なわないでください。

●LPガスは空気より重いため、もれたガスは下にたまりますから、床から高さ 30 ㎝以下、遠い燃焼器具の端から水平距離 4m 以内でガスのたまりやすい所に取付けてください。
※床置き、逆さ付けをしないでください。



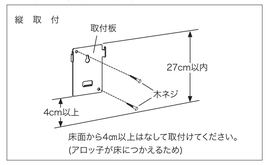

⚠警告　次のところには取付けないでください。故障や警報遅れの原因になります。
●浴室用ではありませんので、浴室には取付けないでください。(電気事業法で禁止)



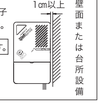



## 13. 取付方法

A.付属の取付板への取付け
(1)アロッチの取付方法
①取付板を付属の木ネジで壁面に取付けてください。
●コンクリート壁などに取付けの場合は、カールプラグを打込んで木ネジを使用してください。

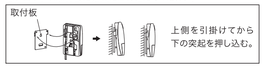



⚠警告
壁面または台所設備の端より、アロッチ右端を1cm以上離して取付けてください。
警報が遅れたり、誤報の原因になります。






②アロッチを取付板に確実にはめ込んでください。

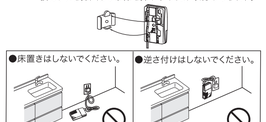



③電源コードは上下の2方向に出すことができます。
上から出す場合は、本体の裏面の溝に電源コードをはめてください。
④電源コードを付属のコード振れ止めにて止めてください。

⚠注意
●電源コードはステップルまたは釘などで固定しないでください。
(電気設備技術基準で禁止されています。)
●電源コードはアロッチから取り外さないでください。
( 保証適用除外となります )

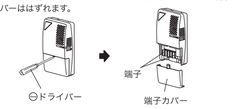



参考　アロッチは下の様な取付板にも取付けが可能です。
この様な取付板に取付ける場合は、下図の部分に取付け板のツメを挿入して本体を押し下げれば取付けできます。

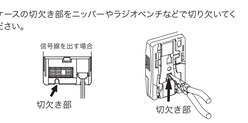





(2)アロッチへの信号線の接続
①アロッチ正面下部の端子カバーをはずしてください。
アロッチの溝に、マイナスドライバーを差し込んでまわすと端子カバーはは ずれます。




②ケースの切欠き部をニッパーやラジオペンチなどで切り欠いてください。




③端子カバー内側の端子表示を参照して信号線を、プラスドライバーを使用して結線してください。
④結線が終了したら、信号線を切欠き部より取り出し端子カバーを付けてください。

⚠注意
●信号線を端子カバーではさまない様に注意してください。
●信号線は他の電気機器の電源線と十分な距離をとってください。ノイズの影響を受ける恐れがあります。
●電源は AC100V コンセントへプラグを差し込んでください。



B.スイッチボックスへの取付け

⚠注意
●差込接続器での電源線工事には、電気工事士の資格が必要です。

スイッチボックスを使用して壁べい配線する場合は、別売りの取付板(YA-302)